

実績報告書

集客数

855名

演奏会名

プラスのひびき2021

主催者名

酒田吹奏楽団

開催日	令和3年12月5日(日)	開場	13:15	開演	14:00	場所	希望ホール
主題	さあ吹こう 音楽を奏でよう 冬に楽しむ KIRA KIRA☆Music						

<p>広報印刷物</p> 	指揮	
	常任指揮者 武田 晃	
	協賛	
	協賛：酒田吹奏楽団OB会	
	参加事業	料金
	令和3年度 第65酒田市民芸術祭参加事業	一般 1,000円
	赤い羽根共同募金(募金総額 7,148円)	学生 500円
	酒田吹奏楽団創立五十周年記念事業	託児 無し
	第69回全日本吹奏楽コンクール全国大会出場記念	(小学生入場無料)

会場の様子	内容の詳細
	<p>創立五十周年記念事業として、また全日本吹奏楽コンクール全国大会出場記念として開催した演奏会。近年、規模の縮小傾向にあった演奏会だが、通常スタイルでの実施を目指して開催した。感染対策を実施しながらお出迎え・お見送りを実施出したが、来場者と直接触れ合う機会は団にとって、そして団員にとっても活動の活力になることが実感された。</p> <p>開催日が近づくにつれて地域内で感染者が散見されるようになったことで来場への影響が懸念されたが、感染拡大が心配される中においても大勢の方に来場いただいた。選曲プログラムや農産物の当たる曲当てクイズなど、アンケート結果から総じて好評だったことが伺え、音楽を聞く機会を地域に提供するという目的は達成出来たものと考えられる。長年取り組んできた「赤い羽根共同募金」も継続して実施している。</p>
	<p>感染状況下において練習時間や練習場所の確保が難しい面があり、一部で不出来な場面も見られたものの、全国大会出場記念として演奏した自由曲をはじめ好意的な評価が多数寄せられた。活動の低迷に伴って団員(特に現役奏者)の減少が課題となっていたが、前回に引き続いて県内他団体との相互協力によって大編成での演奏を実現出来た。地方では人口減少に比例して吹奏楽人口も減少傾向にあり、県内のアマチュアバンドは同様の課題を抱えているが、将来の状況を見据えて相互協力という体制を構築できたことは大きな経験、そして信頼の構築になっている。</p> <p>続くコロナ禍の中で質を落とさず活動するには団員のモチベーション維持が重要と考えられるが、制限がある中でも工夫しながら実施を目指し、かつ継続することの大切さを忘れずに、今回得た経験を今後の演奏会事業に活かしていきたい。</p>

演奏会に寄せられた声 (一部のご紹介)

女/社会人	ずっとずっと楽しみにしていました。生演奏を聴くことができ、心がやわらかく気持ちが穏やかになりました。
女/社会人	いつも入場からのあたたかいおもてなしに、寒い酒田での冬のひとときをありがとうの気持ちでいっぱいです。
女/社会人	生演奏はどれも心に響きました。遠出も久しぶりですが、楽しい時間をありがとう。
男/社会人	ネットでしか感動することができなくなった子どもたちに少しでも演奏を聞いて欲しいと思って来ました。こちらの演奏が一番引き込まれたようでありがとうございます。また機会があったら来たいです。